0802

前回のLine of Sightのグラフを修正した.

グラフ, 折れ線グラフ

自動的に生成された説明

【PiSugar 3 PLUS】

ラズパイにはMONOSTICKとPiSugarは常に接続しておく.

手順として,

1. バッテリー残量：短押し
2. 電源ON：短押し＋長押し

～使用～

1. 電源OFF：長押し

【Enddeviceのみ水中に投下】

汚いバスルーム

中程度の精度で自動的に生成された説明

袋に若干空気があるので, ラズパイが浮き上がってくる. そのため, 重りとしてペットボトル２本で抑えている.

実験結果は以下である.

グラフ, 折れ線グラフ

自動的に生成された説明

5.5ｍの部分は青色と赤色のプロットが重なっている.

パケロス結果

テーブル

自動的に生成された説明

【再度検討しなければならない点】

・上記の2つのグラフより, 次の6mは受信不可能でLQI（dbm）値も最低ラインである5m, 5.5mと同じ値ぐらいを期待するが, 実験したところ, 5m, 5.5mよりLQI値も高く, パケロスも少なくなった.

　→再度, 実験を行う. 信憑性が確認できた後, パケロスのグラフも作成する.

・4.5ｍあたりからLQI値として, 「０」が表示されるようになった. ０は受信していないことを表す数値であるため, 再度確認する必要がある.

→アルベルト先生と協議したところ, アプリケーション層でのデータにあるLQI値のため, 一定の値以下は0になっているかも… , という話になった.